

★ 11日起こった東日本大震災への救援募金を市議団は取り組んでいます。ぜひご協力ください。  
市議団の〔下記の3人〕へご連絡ください。

**日本共産党** jcp-akiruno.com/  
**あきる野市議団ニュース**  
●190号● 2011・3・20 ●Tel・Fax 558-1134  
日本共産党あきる野市議団は以下の見解を発表しました。市民のみなさんのご意見をお聞かせください。

<p>たば たあ ずみ</p>  <p>Tel・Fax 550-6674</p>	<p>山根 とみえ</p>  <p>Tel・Fax 550-4224</p>	<p>戸沢 ひろゆき</p>  <p>Tel・Fax 558-9721</p>
---	--	---

**3月定例会市議会** 日本共産党市議団 戸沢ひろゆき議員の一般質問  
**環境都市 あきる野について**

臼井市長の環境都市あきる野を提唱する施政方針を受け、3月定例会市議会は3月8日から一般質問が行われました。初日4番目に質問に立った戸沢ひろゆき議員の質問内容の要旨を報告します。

**都の「10年後の東京」(長期計画)と  
環境都市あきる野に矛盾がある**

市は、東京都が5年前に発表した「10年後の東京」プログラムをチャンスととらえ、秋川高校跡地などを拠点とした産業系の企業誘致を計画しています。戸沢議員は、これはそもそも米軍横田基地の軍民共用の計画を前提にしたプロジェクトだと述べ、経済評論家の内橋克人さんが「大企業の生産拠点は中国やベトナムに移り、日本に20%も逆輸入されている。バブル崩壊・金融危機・リーマンショックと30年間にわたって続いている日本経済の動向をみた時、一層厳しくなる」と語っていることを紹介。法人市民税の優遇措置をとろうとしていることも、過去の企業誘致に失敗した経過からもやめるべきだと提言。地元の手間ひまかけた産業と地産地消の産業振興に努力すべきだと訴えました。市長はまともな回答をすることが出来ませんでした。



↑ 秋川高校校舎を解体した跡地 メタセコイアは守られました



菅生のS5地区に残土を埋め立てた土地  
市が買い戻した金額約八億三千五百万円

**トウキョウサンショウウオを開発から守れ**

環境保護活動の「象徴」としてトウキョウサンショウウオを守り育てたいと施政方針で述べていますが、菅生地区では過去に、市の方針で工業団地造成をし、トウキョウサンショウウオのすみかを奪ったことを反省すべきです。秋3.3.9号線の(仮称)高瀬橋、平沢・広済寺前の湧き水を開発からしっかり守るよう強く求めました。過去、議会からの提唱で森林交付税創設に全国の自治体と協力した経緯を話し、地方交付税の算定に組み込まれるようになったことも紹介しました。

**市民参加のまちづくり条例の制定を**

市は、地球温暖化防止地域計画を策定し、公害のない魅力ある循環型のまちにするとしています。国が温暖化防止計画をつくるよう求めているもので、戸沢議員は賛意を表明したうえで、市民の協力を得てすすめる必要があり、市民参加の「まちづくり条例」の制定をして、温暖化防止にむけ取り組むべきだと提案しました。市側は、地域計画をつくる検討委員会を立ち上げて計画策定をすすめると回答しました。



トウキョウサンショウウオが  
生息していました

秋3.3.9号線の架橋工事



↑ 湧き水が出ている平井川右岸



清流を泳ぐ  
トウキョウサンショウウオ



↑ 平沢 広済寺前にある昔からの湧き水と洗い場

——法律相談——  
3月24日(木) 13:30 ~ 15:00